

各タスクフォースの進め方について（見直し案）

産業戦略室

1 見直しの視点

- 各タスクフォース（TF）の成果を確認する一方で、さらに一步前へ進める上でクリアしなければならない課題を明らかにし、その突破口となる取組を行う。
- この取り組みの立案、実施に当たっては、「挑戦的」であり、かつ「スピード感」をもって行うことを強く意識するとともに、具体性のある検討を行う。

2 見直しの手順

① 各TFを牽引する取組（例）を提示（6月14日）

- ・これまでの取組状況から、今後重視すべき事業内容（牽引する取組（例））をリストアップ



② 担当各課にて検討（6～7月）

- ・「挑戦的」「スピード」等の観点を有し、課題を突破する、より意欲的な事業の創出、見直しを行う。



③ 産業政策監によるヒアリング（7～8月）

- ・各担当課からヒアリングを実施
- ・「タスクフォース取組方針」を作成



④ 次回本部会議にて取組方針を提示・了承・共有（9～10月予定）

予算要求に反映

3 進捗管理等 ※取組方針策定後のTFの進め方については以下の点に留意する。

(1) 進捗管理

- ・予算編成時、年度開始・終了時などにて、産業政策監がヒアリングを実施。事業ごとの進捗管理とともに、各課題への対応が十分果たされているか検証を行う。

(2) TF自体の再検討

- ・必要に応じて各TFの課題設定、又はTF自体について、県民ニーズ、経済状況等を踏まえた再検討を行う。

タスクフォースを牽引する取組(例)について

タスクフォース(TF)	1 目指す姿(タスク:課題)	2 タスクへの対応・問題点 (これまでの状況、浮き彫りになった問題点)
健康づくり産業振興	次世代のヘルスケア産業の創出	<ul style="list-style-type: none"> 商品開発については、一定の成果が見られる。 一方、開発された商品の販売促進については十分な取組が行われていない。
環境・エネルギー産業振興	環境分野(気候変動等)での技術、サービスの開発	<ul style="list-style-type: none"> 従前より気候変動に対する研究開発を行ってきたもの。 さらに成長が期待される環境・エネルギー分野全般において、産業化に繋がる取組が求められる。
ICT地域振興	ICT利活用による地域・産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 従前よりICT技術の利活用、人材育成によるICT産業の育成を行ってきたもの。 さらに、AI、IoT、ビックデータなど先端的なICT技術の利活用促進を図ることにより、産業振興に繋げることが必要。
信州農業を革新する技術開発	農業分野における課題解決のための革新的技術開発	<ul style="list-style-type: none"> 農業者のニーズに沿った技術開発に毎年取組んでおり、今後とも積極的に開発に取り組むべきものと考えられる。
県産品輸出促進	意欲ある事業者による海外市場獲得支援	<ul style="list-style-type: none"> 海外での展示会、商談会、見本市等により、県内企業の商品情報を発信する機会を提供してきたもの。 さらに県内には海外市場に挑むべき企業、商品、サービスなどがあると思われることから、それらを発掘することが求められる。
地消地産推進	地域内の経済循環の拡大	<ul style="list-style-type: none"> 各部局による個々の取組は行われているが、統一感のあるPRが不足しており、また、生産から消費までの一貫したなかでの「地消地産」の意識醸成が十分でない。 県として統一感(オール信州)を持ち、隅々までいきわたる「地消地産」の周知、啓蒙を行う必要がある。



3 タスクフォースを牽引する取組 (例) (今後取り組むべき課題)
<ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア事業者と、医療・介護機関、行政機関等とのマッチングにより、販路拡大、商品改良等に繋げる機会(ビジネス共創フィールド)を提供
<ul style="list-style-type: none"> 経済団体、大学、試験研究機関等の参加による研究会の開催 開発テーマ別のプロジェクトチーム(企業等の参加)による製品・サービスの開発
<ul style="list-style-type: none"> AI、IoT、ビックデータなど最先端のICTツール利活用促進のための企業、団体向けサポート
<ul style="list-style-type: none"> 生産者等のニーズに対応するため、技術革新を順次実施
<ul style="list-style-type: none"> グローバル展開推進員等による、新たに海外展開を行う県内企業・商品の積極的な掘り起こし
<ul style="list-style-type: none"> 「しあわせバイ信州運動」による積極的な周知活動の実施 (流通・消費団体等との連携、各種媒体を活用した運動の普及、小売店舗等でのキャンペーンなどによる販売活動・啓発 等)